

第19回

湖陵祭

9月,(5).6.7.8.日



主張しよう

——小さな声を大きな叫びに

第19回 湖陵祭テーマ

“主張しよう

——小さな声を大きな叫びに、

湖陵祭は何のために行なわれるか？湖陵祭は単なるお祭りではない。我々の主張の場なのである。日ごろ考えていることを、個々の主張として、クラスの主張として、いろいろな行動を通して湖陵祭のこの場につけよう。主張しよう。そして、お互いの主張を聞き、考え、話し合おう。批判し合おう。そのうえで我々はまとまっていくのだ。そのまとまりの中で、小さな声も大きな叫びとなる。我々の若さの中に秘められた可能性は無限に広がるのだ。

御 挨拶

青少年は、いつの時代にも先輩の業績の上に更に新しいエネルギーをもって、何物かを積み上げて行くものである。

今年の湖陵祭は「主張しよう——小さな声を大きな声に」の統一テーマのもとに開かれるが、生徒諸君の学習活動の成果と共に何を考えているか大きな声となって、来年・再来年へと受継がれて行く。意気と気概にあふれた高校生として、事柄をよく見つけ、慎重な計画と行動のもとに創造的な学校祭になることを希って止まない。

校長 武智 省 三

釧路の夏もあつという間に過ぎ、我が湖陵では秋の気配と同時に一年間で最も盛大な行事、湖陵祭を開催いたします。

今年は、9月5日の前夜祭の“湖陵祭宣伝マラソン”、6日・7日の前2日間に集中させたH・Rのステージ発表及び討論会、そして3日目の8日に新しい試みとして持って来た体育系クラブの発表等今までの「文化祭」のイメージから抜け出して、異なったイメージ造りに努力して来ました。

又“主張しよう——小さな声を大きな叫びに。”という統一テーマのもとに、各クラス或いはクラブ等各々の主張したい事をぶつけ合う事の出来る湖陵祭にしようと同一年懸命努力して来ました。私達は純粋な気持ちで物事と取り組み、且つそれについて自分達なりの方法で考えを力一杯主張します。私達、湖陵生の力強い主張を聞いて下さい！

生徒会長 柴 山 邦 明

役 員 名 簿

総 務	柴 山	展 示	鈴 木	接 待	梅 津
会 場	宮 田	前 夜 祭	青 山		高 橋(杏子)
会 計	平 川	警 備	倉 橋	審 査	宮 田
討 論 会	千 葉	衛 生 救 護	片 岡	監 査	佐 々 木
	中元寺		尾 崎		久 保
	千田・真田				

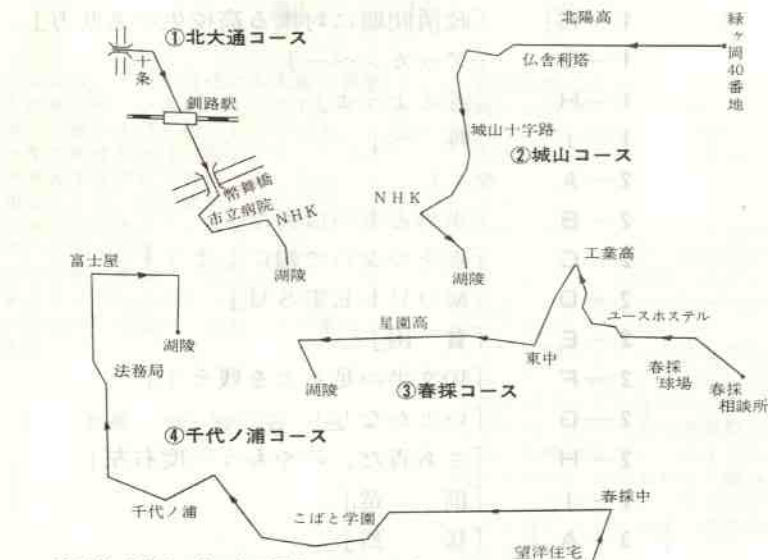
クラス別テーマ

- 1-A 「27分の1」
- 1-B 「意義あり」
- 1-C 「 $26+21=\infty$ 」
- 1-D 「信じあおう」
- 1-E 「無関心の打破」
- 1-F 「政治問題に対する高校生のあり方」
- 1-G 「アッカンベー」
- 1-H 「考えようよ」
- 1-I 「叫 べ」
- 2-A な し
- 2-B 「求めるものは何だ」
- 2-C 「点をつないで線にしよう」
- 2-D 「MOULETSU」
- 2-E 「貧 困」
- 2-F 「10文半の足あとを残そう」
- 2-G 「いとかなし」
- 2-H 「さあ青だ、いやもう一度右左」
- 2-I 「創 造」
- 3-A 「猛 烈」
- 3-B 「我々は生きているのか」
- 3-C 「青年なら」
- 3-D 「立 て」
- 3-E 「3・Eの場合」
- 3-F な し
- 3-G な し
- 3-H 「真の人間に目覚めよう」
- 3-I 「行動せよ」

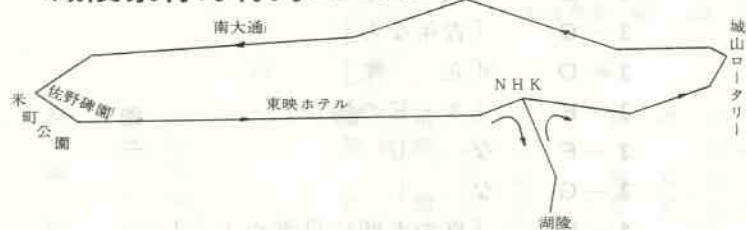
前夜祭 マーチング5日(金)

湖陵祭宣伝マラソン現地出発	14:00
開 祭 式	17:10
行 灯 行 列	17:40~19:00
ファイヤーストーム・フォークダンス	19:20~20:15

<湖陵祭宣伝マラソンコース>



<湖陵祭行灯行列コース>



<クラス別行灯題名>

1 - A	「島よかえれ」
1 - B	「昔は家康今は栄ちゃん=たぬき親爺」
1 - C	「ナポレオン」
1 - D	「キリストと裏切り者」
1 - E	「月ロケットとバター」
1 - F	「でっかいヤジロベー」
1 - G	「た こ」
1 - H	「スフィンクス」
1 - I	「叫 べ」
2 - A	「バイキング船」
2 - B	「だるまさん」
2 - C	「天 馬」
2 - D	「大 砲」
2 - E	「貧困を粉碎」
2 - F	「狸と足」
2 - G	「核のカサにおおわれた世界」
2 - H	「海賊船」
2 - I	「スフィンクス」
3 - A	「イ ヌ」
3 - B	「赤 ベ コ」
3 - C	「スカンク」
3 - D	「ニワトリ」
3 - E	「平和の使者」
3 - F	「焼身自殺」
3 - G	「うさぎ」
3 - H	「カ ニ」
3 - I	「我らを象徴する」

第 1 日 6日(土)

開 祭 式	9 : 00 ~ 9 : 10
歌 勝利を我等に、その他 (1 A)	9 : 15 ~ 9 : 45
劇 「 夢 」 (1 H)	9 : 50 ~ 10 : 20
劇 「神 島」 (3 C)	10 : 25 ~ 10 : 55
劇 「奇妙な仕事」 (3 B)	11 : 00 ~ 11 : 30
劇 「或る男」 (2 E)	11 : 35 ~ 12 : 05
劇 「だるま」 (3 E)	12 : 10 ~ 12 : 40
か く し 芸 大 会	12 : 45 ~ 13 : 10
劇 「おばけの面をひっぱがせ」 (3 H)	13 : 15 ~ 13 : 45
劇 「ぶつかれ」 (3 D)	13 : 50 ~ 14 : 20
劇 「手 術」 (2 F)	14 : 25 ~ 14 : 55
劇 「かげをわすれたひと」 (2 H)	15 : 00 ~ 15 : 30
フ ォ ー ク ダ ンス	15 : 50 ~ 17 : 15

第 2 日 7日(日)

みんなで歌おう	9 : 00 ~ 9 : 10
歌 イムジン河、若者達その他 (1 D)	9 : 15 ~ 9 : 45
劇 「現代版桃太郎」 (2 C)	9 : 50 ~ 10 : 20
劇 「幻 想」 (2 D)	10 : 25 ~ 10 : 55
劇 「題名のない劇」 (1 C)	11 : 00 ~ 11 : 30
劇 「くもの糸」 (2 A)	11 : 35 ~ 12 : 05
劇 「マクベス」 (2 G)	12 : 10 ~ 12 : 40
か く し 芸 大 会	12 : 45 ~ 13 : 00
歌 う 楽 し さ を 味 わ お う	13 : 00 ~ 13 : 20
劇 「アルババと45人の善人」 (1 G)	13 : 25 ~ 13 : 55
悲劇?喜劇! 「かぐや姫」 (1 F)	14 : 00 ~ 14 : 30
劇 「現代社会直視」 (2 B)	14 : 35 ~ 15 : 05
劇 「ある崩壊」 (2 I)	15 : 10 ~ 15 : 40
フ ォ ー ク ダ ンス	15 : 50 ~ 17 : 15

第 3 日 8日(月)

講演 「当面の時事問題」 9:00~10:30

北海道新聞釧路支社報道部長 中川正男氏

合唱部発表 10:35~11:15

赤いサラファン、モルダウの流れ、パフ、旅の喜び
旅立つ日、風に吹かれて、フニクリ・フニクラ、輝く星座 その他

V O K ちゃだめ 11:20~12:00

剣道・柔道・演技発表 12:05~12:30

歌合戦〈教師対生徒〉 12:35~13:15

湖陵アカデミー賞発表 13:20~13:35

器楽部発表 13:40~14:20

ブラジル、オンリーユー、イタリアンフェスティバル、
双頭の鷲の旗の下に、ボーギー大佐、コバルトの空 その他

閉 祭 式 15:05~15:20

フォークダンス 15:30~17:15

<H・R展示クラス>

1-B 「らくがき・マンガ展」

1-E 「無関心について」

1-I 「叫 べ」

3-A 「安保と高校生」

3-F 「みんなの広場」

3-G 「おばけやしき」

3-I 劇(内容当日まで秘密)

<生徒会主催討論会>

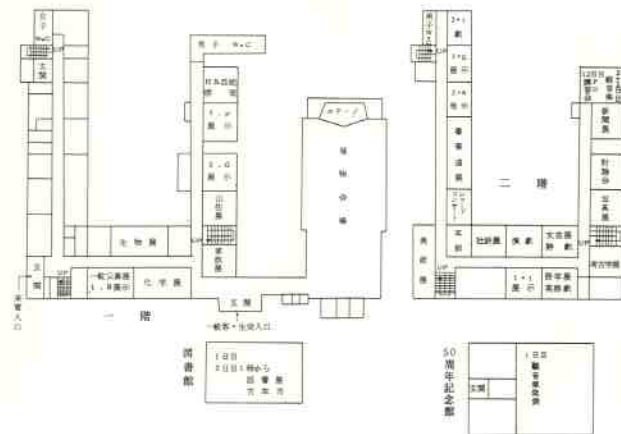
1日目 9:30~11:00 「自分達は何のために高校へ来て何のために大学へ行くのか」

13:00~14:30 「月ロケットとバター」

2日目 9:30~11:00 「真の友達とは」

13:00~14:30 「教師と生徒との関係」

展示会場御案内



※一般のお客様は必ずスリッパ又は上靴を持参して一般入口(南側玄関)から入場して下さい。